

平成27年度 全国学力調査（3年生対象 4月21日実施）結果より

平成27年4月21日に実施された全国学力調査結果が、文部科学省より8月下旬に発表されました。

対象 中学校3年生

調査内容 国語、数学について「主に知識に関する問題（A）」と「主に活用に関する問題（B）」
理科、学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面等に関する質問紙調査

中学校の調査結果（平均正答率％ 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科〔％〕
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
関中学校	78.7	63.6	64.8	43.3	49.3

○学習状況調査（質問紙調査）から分かったこと。

- ・携帯電話、スマートフォンを持っている3年生は、82％（昨年度77％）
- ・携帯電話、スマートホンの使用時間と学力テストの平均正答率は、明らかな相関関係がある。使用時間が増えるほど、学力テストの平均正答率は低くなる。
- ・読書が好きと肯定的に答えた3年生は、79.6％。昨年度より増加している。
- ・3年生の8割ほどが学習塾に通っている実態がある。

平成27年度 練馬区学力検査（3年生対象 6月3日実施）結果より

平成27年6月3日に実施された練馬区学力調査結果です。

対象 中学校3年生

調査内容 社会、英語（全国学力調査で実施した国語・数学・理科は、今年度は実施しない）

中学校の調査結果（平均正答率％ 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	社会	英語〔％〕
全国	55.1	66.0
関中学校	49.9	68.4

今回の学力調査だけから見た3年生の傾向として、英語・国語・数学は、全国より数値的には高い。社会・理科については、全国平均正答率に、あと一歩です。

平成27年度 東京都学力調査（2年生対象 7月2日実施）結果より

平成27年7月2日に実施された、東京都教育委員会は「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果です。

対象 都内の小学校5年生・中学校2年生

調査内容 学力定着状況調査（国語、社会、数学、理科、英語科）
学習についての意識や生活状況調査（生徒質問紙による）

調査結果（正答率％ 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	国語	社会	数学	理科	英語〔％〕
東京都	54.3	52.7	57.0	50.0	59.6
関中学校	63.3	58.8	66.1	56.0	66.1

意識・生活状況調査から、注目した内容は・・・

- 「朝食をしっかりと食べている生徒の方が学力が高い」
- 「読書を1～2時間程度行っている生徒が、学力が高い」
- 「将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思う生徒は、学力が高い」